

# 政 務 活 動 費 出 金 票

出 金 日	令和 7年 4月 21日
項 目	① 調査研究費      ② 研修費      ③ 広報費 ④ 広聴費          ⑤ 要請・陳情活動費      ⑥ 会議費 ⑦ 資料作成費      ⑧ 資料購入費          ⑨ 人件費 ⑩ 事務所費
摘 用	市政活動報告
金 額	29,943 円
支 出 内 訳	① 印 刷 費 11,078 円 (5,000部 ラクスル) ② 新聞折込費 18,865 円 (4,900部 北日本新聞サービスセンター)

領 収 書

ウオブシギカイ よつば 御中

下記正に領収いたしました。

合計金額 (税込) 11,078円

10%対象 11,078円 (内消費税 1,007円)

領 収 書

No. \_\_\_\_\_

魚沼市議会よつば野村明男 様

合計金額 **¥18,865-**

領し 5/7 折込代 折込合計 4,900 枚

印 係

令和7年4月30日

折込料 (10%対象金額) ¥17,150

消費税 ¥1,715



北日本新聞サービスセンター

魚沼市議会よつば野村明男 様

TEL(0763)23-9600 FAX(0763)23-0922

登録番号 1720091000745

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏 名 野村 明男

## ～1年目の挑戦～

こどもたちが魚津市の将来を支える立派な大人に成長してほしい！議員の中に学校の実情を知る教員経験者が必要！との思いから意を決して立候補し、初当選以来1年が経過しました。議員活動はもちろん教育以外の分野や財政等学ぶべきことが多々あり、市民の皆様方や先輩諸氏、関係各位のご指導ご鞭撻に心より感謝申し上げます。今後も地域や魚津市の発展、四つ葉の約束「教育、少子化、文化、地域連携」の実現を目指して研鑽する所存でございます。引き続きご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



S34.3.23生 66歳

### 定例会個別質問

### 質問と回答

※市HPやYouTubeで公開中

### 私の考え

## 教育

不登校について (3月、6月)

Q 増加している不登校対策や1年間の成果を問う。

A 魚津っ子元気プランの推進(ネットワーク支援、寄り添い支援、「校内すまいる」設置、魅力ある学校づくり等)により、小中学校で20名減少(30日以上欠席者)した。  
特別支援教育について (6月)

Q 特別支援の児童生徒が年々増加している。その背景や対応を問う。

A 医学の進歩や特別支援教育の理解が進んでいる。支援員3名増等の環境整備を実施。

学校体育館の空調化について (9月)

Q 学校教育や避難所の熱中症対策として、体育館の冷房化の必要性を問う。

A 授業中の熱中症対策や防災機能強化の観点からも必要性がある。断熱性を確保し空調設置できないか検討し、教育環境の改善に努めたい。(R7 中学校で新規予算化)

築後53年の清流小学校改築について (3月)

Q 他統合校に比べ、教育環境で劣る清流小学校改築の必要性を問う。

A 廊下幅や図書閲覧室等は長寿命化で広げることは難しいが、大規模改造や耐震補強を行ってきた。改築の必要性は感じており、財政状況を踏まえ、できるだけ早く改築等の対応を考えられる環境をつくってきたい。



→少子化に反比例して不登校数が激増。昔は学校が学びや遊び場だった。今はネットで家で一日過ごせる。学校等での多様な学びの場創設や個に応じた様々な支援体制が必要だ。

→空調化は避難場所として利用度が高く体力的に劣る小学校体育館を優先すべきと思う。→学校施設格差をなくし、教育以外にも多目的な活用ができる複合型校舎へ改築。将来に向けた議論が必要だ。

## 少子化

女性や若者にとっての働く場の確保について (6月)

Q R5に声かけした社数、実際に魚津に来た会社は何社か。

A 20社とオンライン、東京・大阪で40社と面談、ゲーム関連70社。市外から誘致1社、市内2社の拡張整備に助成。企業進出や規模拡張、職場環境整備を図りたい。

結婚や出会いの場への支援について (9月)

Q 少子化対策＝子育て支援重視になっている。効果的な事業はないか。

A こうのとりにマリッジサポート事業の予算は小規模で成功まで至ったケースは少ない。出会いの場を作っていくことが必要で、従来の枠にとられない取組を考えたい。

→雇用創出のため、全方位的な情報収集を図り、特に製造業や工場誘致に期待したい。  
→結婚後10年間減免とか岡山県の同窓会半額補助や大学女子野球と交流を図れないか。

## 文化

文化課への格上げについて (6月)

Q 文化もスポーツも同格である。文化係を文化課に格上げすべきでないか。

A 今年度、文化財保護係を新設した。今後の行政組織を考えていく上で検討したい。

天神山周辺整備について (9月)

Q 頂上にテラスやブランコを設置して、周遊マップをつくれぬか。

A 構築物の設置には規制がある。マップは周遊を高めるツールとして検討したい。

→文化とスポーツは両軸であり、国・県には庁や課が、部活動や地域でも同等である。今後の行政組織に注目。  
→観光資源豊富な天神山周辺で、頂上との回遊性を図る整備でさらに観光客増が望める。

地域連携

5歳児検診の実施について(12月)

Q 発達支援が必要な未就学児のために必要ではないか。

A 今年度から1回20人程度で実施予定。医者の確保が課題である。(R7新規予算化)

連携した検査・診断体制について(12月)

Q 魚津市単独でなく新川地区で連携して検査・診断整備を進めてはどうか。

A 発達支援が必要な未就学児が増加している一方、検査を実施できる体制は十分とは言えず、より多くの専門職の確保と、地域全体での連携強化が求められている。

→5歳児検診により早期に適切な対応が図られ、入学時から望ましい環境で生活できる。  
→発達検査ができる人材や専門医が不足。新川地区で連携した人材育成や専門医確保が必要では。



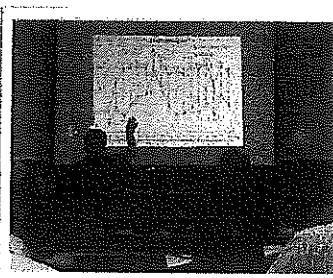
視察活動・勉強会



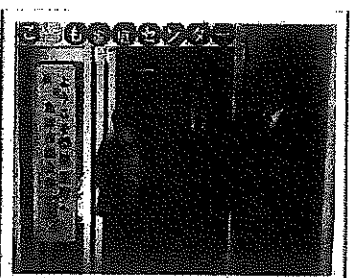
きらりよしま地区視察(山形)



庁舎議場視察(入善)



市町村財政分析講座(東京)



こども家庭センター(熊本)

地域活動



富山労災病院奉仕活動



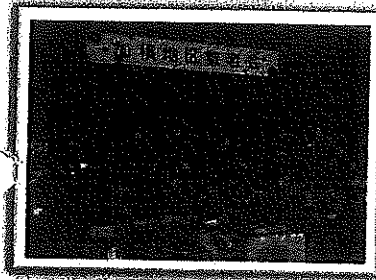
天神山石仏の前掛け新調



中川用水路清掃



議会報告会&市政懇談会



加積地区敬老会



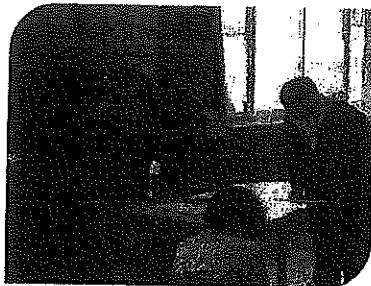
蝶六まちながし



地区防災訓練



陳情活動等



身体障害者センターの存続要望



加積地区要望書の提出



期日前投票の呼びかけ




天神山周辺整備の提案

ようやく「よつば」第1号を発行することができました。読みやすいように個別質問は概要のみとしました。今後の新庁舎や水族館、駅前広場についても市民目線とらえコラム等で伝えて、親しみやすい紙面づくりに努めます。皆様のご意見やご感想などをお聞かせ願えれば幸いです。メール先 QR→→



# 政 務 活 動 費 出 金 票

出 金 日	令和 8年 2月 16日
項 目	① 調査研究費      ② 研修費      ③ 広報費 ④ 広聴費          ⑤ 要請・陳情活動費      ⑥ 会議費 ⑦ 資料作成費      ⑧ 資料購入費      ⑨ 人件費 ⑩ 事務所費
摘 用	市政活動報告
金 額	39,890 円
支 出 内 訳	① 印 刷 費 14,865 円 (6,500部 ラクスル) ② 新聞折込費 25,025 円 (6,500部 北日本新聞サービスセンター)
領 収 書	<div style="text-align: right;">  </div> <p>ウオヅンギカイ よつば 御中</p> <p>下記正に領収いたしました。</p> <p>取引年月日：2026年02月08日(日) 領収書番号：R-260206210593</p> <p><b>合計金額 (税込) 14,865円</b></p> <p>10%対象 14,865円 (内消費税: 1,351円)</p> <p>ラクスル株式会社 〒106-0041 東京都港区麻布台1-3-1 麻布台ビルズ 森JPタワー19F 登録番号：T9010401089631</p> <p style="text-align: center;">領 収 書</p> <p style="text-align: center;">魚津市議会よつば 野村明男 様</p> <p>合計金額 <b>¥25,025-</b></p> <p>恒し 2/16 折込代 折込合計 6,500 枚</p> <p>令和8年2月12日</p> <p>折込料 (10%対象金額) ¥22,750 - 消費税 ¥2,275 -</p> <p>北日本新聞サービスセンター 新川折込センター 〒937-0851 魚津市住吉1021 TEL(0765)23-9600 FAX(0765)23-0922 登録料 17230901000745</p>

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承 認	会派会長印	経理責任者印
		

氏 名 野村 明男

# 政 務 活 動 費 出 金 票

出 金 日	令 和 8 年 3 月 5 日
項 目	① 調査研究費      ② 研修費      ③ 広報費 ④ 広聴費          ⑤ 要請・陳情活動費      ⑥ 会議費 ⑦ 資料作成費      ⑧ 資料購入費      ⑨ 人件費 ⑩ 事務所費
摘 用	市政活動報告
金 額	6, 1 1 7 円
支 出 内 訳	① 印 刷 費 3,422円 (700部 ラクスル) ② 新聞折込費 2,695円 (700部 富山新聞折込センター)

領収書

ウオツシギカイ よつば 御中

下記正に領収いたしました。

**合計金額 (税込) 3,422円**

10%対象 3,422円 (内消費税: 311円)

取引年月日: 2026年03月03日(火)

領収書番号: R-260227424993

ラクスル株式会社

〒106-0041 東京都港区麻布台1-3-1 麻布台ヒルズ 森JPタワー19F

登録番号: T9010401089631

領 収 書

2026年3月5日

魚津市議会 よつば 様

¥ 2,695

収  
入  
印  
紙

内消費税額(10%) 245円  
(指定日) 3月8日 (枚数) 700枚

※センター名 魚津市議会 よつば  
枚数 700枚 単価 3.50円

上記金額正に領収いたしました

富山県氷見市柳田1455-9 (〒935-0031)  
**富山新聞折込センター**  
 登録番号: T7-2200-0100-6208  
 TEL 0766-30-6211 FAX 0766-30-6241

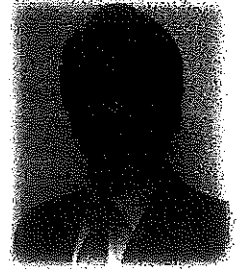
本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏 名 野村 明男

## ～ 2 年目の挑戦～

2026年の幕開けとともに、国政では消費税や物価高騰対策を柱とした経済対策の論戦が始まります。魚津市では地域医療の核である「富山労災病院」への支援や「富山地方鉄道」の問題等、人口減少社会における将来の責任ある決断が求められます。新庁舎建設や少子化対策など、魚津の未来を左右する岐路に立つ今、私は将来を担うこども達のために皆様の声を形にするため全力で邁進してまいります。



### 12月定例会の質問と回答 ※市HPやYouTubeで公開中

### 私の考え



## 教 育

#### 教員の働き方改革について

Q 担任が休憩を取りにくい状況をどのように改善していくのか。

A 業務の見直しと役割分担の適正化やスクールサポートスタッフや学習支援員等の人的支援や ICT の積極的な活用等で業務の総量を減らす環境づくりを進めたい。

#### 学校の防犯カメラについて

Q 今後の増設や設置場所の考えを問う。

A 安全安心な学校生活のため、グラウンドを含め侵入されやすい場所や死角への優先的な設置が重要である。増設の際には、より効果的な場所を選定したい。

#### 老朽化する校舎対策について

Q 東部中校下の老朽化する校舎について、改築や統合など方向性を提示する考えがあるのか。

A 具体的な方向性については、まずは庁内で検討を進め、将来的に児童生徒の保護者や市民の皆様にもお示ししたい。

一部活動の地域移行や ICT 化で時間外勤務は減少した。担任の休憩時間確保のため、給食や清掃、休み時間の見守り交代制や外部委託等で担任が休憩できる体制づくりが必要。

→新設校には防犯カメラが多く設置されている。各校の防犯設備を整え、安心・安全な学校整備を求める。

→西中校下と東中校下は西高東低の現状である。平等な教育環境を目指し、将来の校舎の在り方を早急に論議すべき。



## 教育の未来 | ハードとソフト、両面の充実に向けて

### 議員からの問いかけ

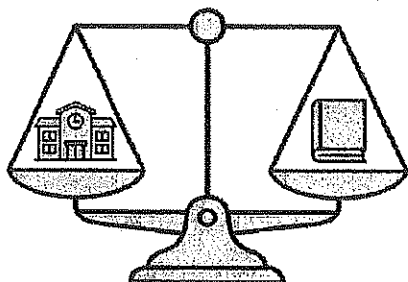
今後の人口減少や社会環境の変化の中、市の第3期教育振興基本計画は、施設（ハード面）と教育内容（ソフト面）のどちらに重点を置くべきか。ハード面の議論が長引く場合、ソフト面の施策は先行実施すべきではないか。

### 市の基本方針

市の回答は、両面の整備が不可欠であると認識しつつも、実行可能な施策から順次着手する方針を明確化。

「できるところから  
とにかく順次やっていく」

— 山瀬教育長



### ソフト面の先行施策

- 確かな学力を育むための授業改善
- 不登校児童生徒への対応
- ふるさとキャリア教育、英語教育、プログラミング教育の推進

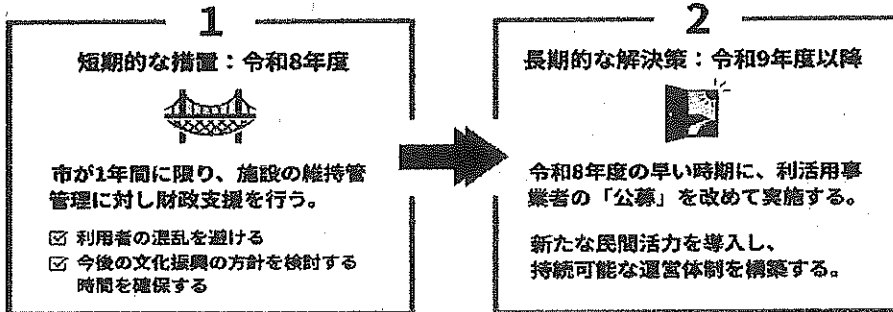
新川学びの森天神山交流館について

Q 施設の維持管理を4月以降どのようにするのか

A 令和8年度は市が財政支援し、9年度以降、民間活力の導入を図るため公募を予定している。



文化施設の未来 | 利用者保護と新たな担い手へ  
市が示す、段階的な移行プラン



→年間利用者数 18,000名超、県内外・海外の交流人口も 2500 名程ある。天神山ツーリズム構想の観光・文化・教育の融合拠点として重要な立地である。

→利用者の活動場所の空白期間なき継続を。1年間の財政支援を最大限に活かし、利用者が将来にわたって安心して活動できる環境の確保を望む。

魚津水族館の企画「寿司ネタライブ」について

Q 名称やノウハウを商標登録し、ロイヤリティを徴取してはどうか。

A 認知度向上やブランド保護や収益化、地域活性化に有効なため、登録費用の課題を含め検討を進める。



観光施策 | 魚津水族館の独自性をブランド化へ

寿司ネタライブ「泳ぐネタから撮る」



県・水族館・「寿司といえば富山」の連携企画。漁師による鮮度保持の技術解説なども含み、魚津ならではの独自性を発揮。

アンケートで約7割が「大満足」

(令7.11 魚津水族館調べ)

次なる一手：ブランド保護と活用



このユニークな企画の名称やノウハウを「商標登録」し、ブランドを保護し、ロイヤリティ収入を得るべきでは。



「商標制度を活用することは、認知度向上、ブランド保護や収益化に繋がること期待できる」と前向きな姿勢を示す。登録費用などの課題はあるが、関係機関との連携の中で検討を進めていく方針。

「大事なものは内容・コンテンツである」という認識のもと、今後も付加価値の高い企画を推進。



→大水槽の魚を見ながら寿司を食べる企画には県外客も参加した。他にもナイトアクアリウム、ウイスキーフェス等、見せ方の工夫とユーモアでまだまだ勝負できるのでは。

→天神山周辺は歴史と文化が詰まった宝庫である。頂上から海と山と街が同時に見える絶景に自然と足が向く魅力ある山となることを心から期待する。

天神山周辺整備について

Q 今後の具体的な事業計画を示していただきたい。

A 3か年で雑木等を伐採し、山頂からの魚津市街や富山湾の眺望を良くする。また、周辺施設を結びつける散策路の整備を計画している。



地域貢献活動



蝶六街流し



中川用水清掃



加積地区敬老会



天神山清掃